

バドミントン

日 程 令和6年8月25日（日）

会 場 横須賀南体育館

大会役員 競技役員長 大島 英輝（横須賀学院）
競技委員長 田中 宏昌（逗子開成）
審判委員長 海老沼 良樹（県逗子葉山）
総務委員長 山田 知史（市横須賀総合）
競技役員 佐藤 翔太（逗子開成） 平 くるみ（県横須賀南）
千葉 康介（県横須賀大津） 石川 優 （湘南学院）
石田 裕介（県横須賀） 木下 智之（県逗子葉山）

競技方法 団体戦・2複1単 トーナメント方式（各校3チームまで参加可）

結 果	男子 優勝・市横須賀総合 準優勝・逗子開成 第3位・湘南学院	女子 優勝・横須賀学院 準優勝・県横須賀 第3位・県横須賀大津 第3位・県追浜
-----	--------------------------------------	--

総 評 本年度も2校で1チームを成立させる合同チームによる参加を認める形として開催をしたが、合同チームで、参加する学校はなく、全体的に参加校の減少傾向に拍車がかかってしまっている。

大会結果としては、男子では、中学時代に活躍した有望な1年生を迎えた市横須賀総合が試合ごとに力をつけながら見事に優勝した。中高一貫校の特性を生かした選手育成の進んでいる逗子開成も力を発揮はしたが、あと一步の準優勝であった。また、有望な選手のいる湘南学院もよく健闘し、上位に進出した。

女子は、本年も県でも上位に入るチームである横須賀学院が見事に優勝した。シャトルに対する出足の速さと配球に他の学校との差が見られた。ただ、本年は県横須賀もよく健闘し、その差は縮まってきているように思う。県追浜も力をつけており、今後に期待が持てる。県横須賀大津も、チーム全体が一体となってよく協力し、上位へ進出した。

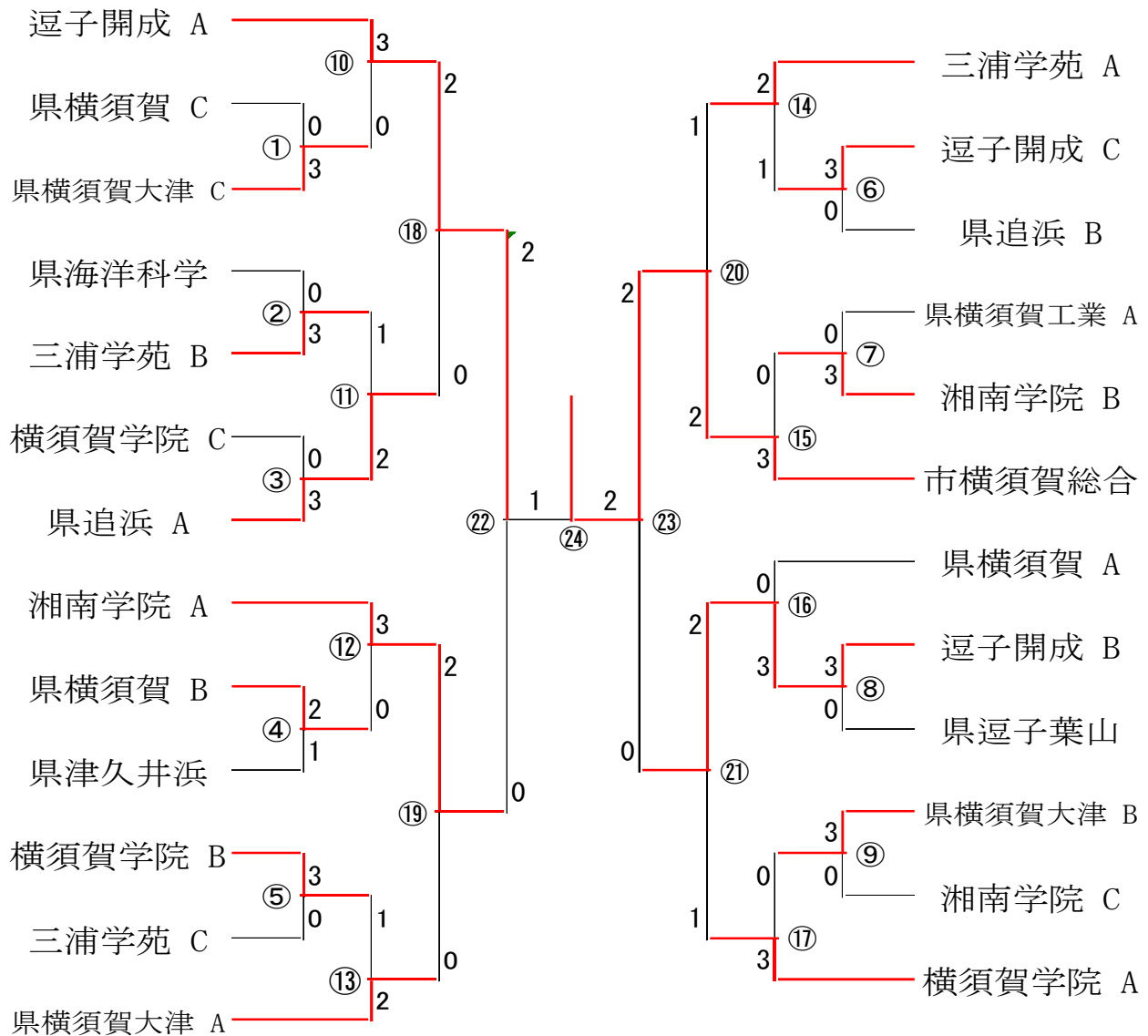
今後は、さらに参加校が増えて、さらに活発な大会となることを望みたい。

横三地区総合体育大会(バドミントン)

2024. 8. 25

横須賀南体育館

男子団体戦



女子団体戦

